

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013202 - 0001

作業主管理票	保管希望日時	2018年1月26日		(金)	23:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機 オペフロ								
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-133	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③						
	1	瓦礫6m3コンテナ:SG-001	B	02	D	A	1 m ³	0.2 mSv/h	16 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	瓦礫吸引装置付属 6m3コンテナ表面線量 γ (Max)=16mSv/h 2018/01/25の運搬定例で調整予定、固体廃棄物管理Gへ本管理票について報告し、了承済み。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	01	—	0059
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月26日		23:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 運搬中止

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	20:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事									
	発生場所	2号機原子炉建屋 屋上防水保護層					2018/1/29	2018/1/29	2018/1/29		
	作業主管G	2号機建築グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/1/26	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号	F1-ICWBL-082			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	コンクリートガラ(66コンテナNo.1)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1.5 mSv/h	β有	2.1 mSv/h
	2	コンクリートガラ(66コンテナNo.2)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1.5 mSv/h	β有	2.1 mSv/h
	3	コンクリートガラ(66コンテナNo.3)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1.5 mSv/h	β有	2.1 mSv/h
4	コンクリートガラ(66コンテナNo.4)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1.5 mSv/h	β有	2.1 mSv/h	
5						m ³					
※66封入物は、2号機屋上ルーフブロックおよび敷砂。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0092
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年1月30日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(66コンテナNo.1))	90 μSv/h	1.08 mSv/h		エリアQ	2018/1/30 20:00	6 m ³		ZK-01264	1
	2	1	コンクリートガラ(66コンテナNo.2))	90 μSv/h	3.45 mSv/h		エリアQ	2018/1/30 20:00	6 m ³		ZK-01276	1
	3	1	コンクリートガラ(66コンテナNo.3))	90 μSv/h	0.72 mSv/h		エリアQ	2018/1/30 20:00	6 m ³		ZK-01266	1
	4		運搬中止						m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
			C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。														